

本コンポーネントパーツ活用によるメリット

- ・モーターの操作はもちろん、ステータス状態やI/Oモニタ等の状態監視ができます。
- ・PCを使わずにモーターの操作や設定ができます。
- ・発生中のアラームや過去のアラーム履歴を一覧で確認できます。
- ・配置するだけなので、画面作成の工数が大幅に削減できます。

パーツの特長

【接続構成】



特長1 ティーチング操作が可能

モニタタッチから位置決め運転や原点復帰、JOG運転指示が行えます。
 現在位置をモーターの運転データに反映できます。
 また、同一画面から4軸単位で位置指令を行うことも可能です。

特長2 運転データ/パラメータのバックアップが可能

モニタタッチに装着したCFカードに、モーターの運転データやパラメータをCSV形式でバックアップ
 できます。保存されたバックアップデータは、モーター増設時や入替え時にV8を介して転送・利用
 することができます。
 バックアップデータは汎用性のあるCSV形式のため、PCで確認・変更することが可能です。



裏面へつづく

特長3 PCレスでモーターのモニタ・操作・設定が可能

データ設定ソフト（MEXE02）を使わずに、接続されたモーターのモニタや操作、設定ができます。現場にPCを持ち込まずに、モニタタッチだけでモーターの管理が可能です。

特長4 アラーム（発生中・履歴）をテキストで表示

モーター側ではアラームがコードで表示されるので、その内容を瞬時に把握することが困難です。本コンポーネントパーツでは、アラーム内容をテキストで表示するので、現場で即座にアラーム内容を把握し対策ができます。

ダウンロード方法

以下のURLにアクセスしてコンポーネントパーツをダウンロードしてください。

<http://www.hakko-elec.co.jp/site/support/download-index.html>

パーツの仕様

対象機種	シリーズ	V8シリーズ全機種
	表示色	64K色、32K色、128色、モノクロ
	表示分解能	SVGA、VGA、QVGA
接続機器設定	高効率ARシリーズ（MODBUS RTU） CRKシリーズ（MODBUS RTU）	
対応エディタVer.	V-SFT Ver. 5.4.24.0以降	
パーツの配置方法	[パーツ] [コンポーネントパーツ] [モーター] から配置します。	

パーツの操作手順については次の資料を参照してください。
 「オリエンタルモーターARシリーズ操作説明書」、「オリエンタルモーターCRKシリーズ操作説明書」
 V-SFT V5インストールフォルダ内の「Parts¥Components¥Jpn¥モーター」フォルダに格納されています。

作画ソフトV-SFT-5の無償バージョンアップについて

モニタタッチのホームページから、作画ソフトV-SFT-5のアップデート版がダウンロードできます。
 ダウンロードには会員登録が必要です。

<http://www.hakko-elec.co.jp/site/support/download-index.html>

V-SFT-5 最新バージョン Ver. 5.4.32.0

モニタタッチ

詳しくは Web で

【連絡先】

発紘電機株式会社
 モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-929-299
 携帯電話からは076-274-5130
 FAX : 076-274-5208
 E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp